小中生、郷土の風景描く

西濃信金奨学会 真正支店で絵画展

西濃信用金庫奨学会主催の第12回小中学生絵画展で入賞した作品の展示が、本巣市政田の同金庫真正支店で開かれている。30日まで。

今回のテーマは「ふるさとの風景」。小学生低学年、同高学年、中学生の3部門に同市、瑞穂市、北方町、揖斐郡3町の小中学校から、校内の審査を経て134点が寄せられた。日本美術院院友の井口英夫さん=瑞穂市=ら3人が審査し、31点を選んだ。

会場には地元の自然や名所、祭り、人々の生活などを生き生きとした筆致で描いた力作が勢ぞろい。来場者が足を止めて見入ったり、子どもの保護者が記念に作品をカメラに収めたりしていた。

開催時間は午前9時～午後5時。土、日曜日と祝日は休み。

(松田尚康)



児童と生徒の力作が並ぶ会場=本巣市政田、西濃信用金庫真正支店

無断複製・転載を禁じます